



みなと荘新聞

平成26年10月 第43号

今月の予定

《 10月16日～11月15日まで 》

10月	11月
18日・誕生祝い喫茶	8日・萌えの会
23日・ミニドライブ	15日・栃の木会 文化祭

園芸活動

「稲刈り」

今月は収穫の秋ということで、園芸では稲刈りを行いました。鎌を持って、稲の穂を刈り取る。農家の方々にとっては、一年間の仕上げとも言える、思い入れのある作業。大変でしたが、昔を思い出しながら、ふと笑顔を見せる方々もおられ、とても充実した時間になったようです。



デイケア

『通所リハビリテーション』



敬老の日に日頃の感謝の気持ちを込めて、画用紙で手作りしたバラの花をプレゼントしました。メッセージは「これからも ずっと お元気で」。皆様がずっと元気にみなと荘へ通ってこられますように。

行事の様子

9月10日 和楽の会 手打ちそば



こね鉢に麵棒、そば包丁と様々な道具が用意され、ホールがおそば屋さんに大変身。和楽の会の方々が見せる熟練の技術を身近にして、御利用者の皆さんは驚き。そば粉の風味が活きた新鮮なそばを召し上がり、「おかわり」の声があちこちから広がりました。

9月23日 運動会

季節はスポーツの秋。赤組・白組に分かれ、まずは掛け声勝負。サイコロ投げや玉入れでは、どちらのチームも負けないぞと真剣勝負。今年は赤組の勝利でしたが、最後までどちらかが勝つか分からない激しい勝負でした。



職員紹介

みなと荘 介護員 佐藤 律子



栃の木会に入社して、17年が経とうとしています。月日が経つのは早いものですね…。今はリハビリ・二次予防事業を担当しており、リハビリの大切さを日々、目の当たりにしています。二次予防では、慣れ親しんだ地域で皆さんが自立した生活を送れる様、楽しく体操をしています。これからも初心を忘れず、明るく元気に頑張ります！！よろしくお願いします。

10月2日 バス旅行 東武動物公園

今回のバス旅行の舞台は東武動物公園。道中の「麒麟の角は何本ある？」という話題から様々な想像が広がり、丸一日、動物たちと楽しい時間を過ごす姿が見えました。



10月2日 パンケーキ作り

一方、みなと荘では、ホールの中央に料理道具を集め、パンケーキ作りをしました。ホールが香ばしい匂いに包まれ、皆さん「おいしいね」と幸せそうでした。



編集後記



暑い暑いと汗をかきかき過ごしていた日々も、あっという間に肌寒くなり、朝の挨拶が、「今朝は涼しいですね。」「なんだか、寒いですね」と変わってきました。田んぼは稲刈りも済み景色も秋深くなってきました。季節の変わり目は体調を崩しやすい時期です。ひとりひとり気を付けて過ごしましょう。